



みずい

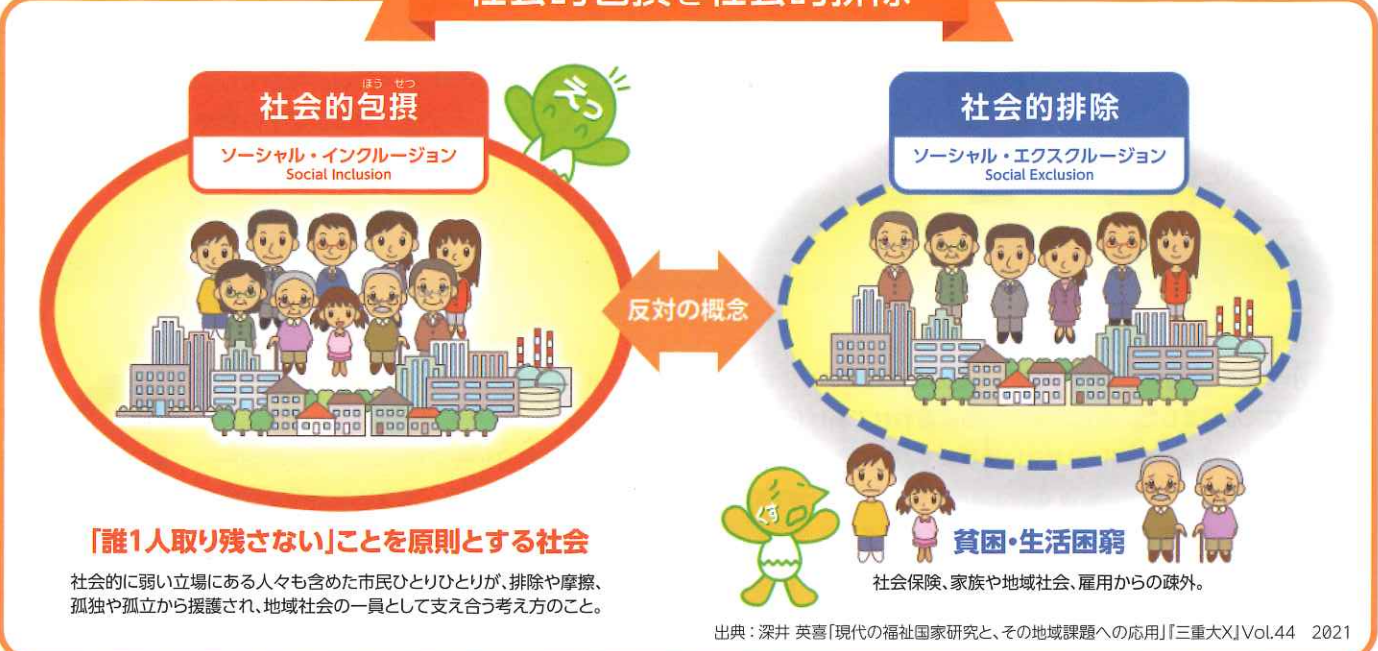
滋賀県PTA連絡協議会広報紙

116
 発行者
 滋賀県PTA連絡協議会
 滋賀県PTA安全会
 会長 山添友美
 編集 広報委員会
 印刷 竹田謄写堂

「すべての子どもたちが一人残らず幸せに育てほしい」と願い、「そのために、いろいろな人と協力して活動していこう」というのがPTA。であれば県PTAとしても、この社会的包摂(ソーシャルインクルージョン)について気づき、深く理解して行動していきたいと私たちは考えます。

気軽に 気負わずに
 社会的包摂
 (ソーシャルインクルージョン) について

社会的包摂と社会的排除



社会的包摂(ソーシャル・インクルージョン)とは、社会的に全体を包み込むこと、つまり誰も排除されず、全員が社会に参画する機会を持つことを意味します。お互いに異なることを認め、受入れ、尊重されながら生きること。そして、すべての人々が生まれながらにもつ権利を十分に主張できる世界、これが「社会的包摂」の考え方です。

この考えは、持続可能な開発目標(SDGs)が大切にしている「誰一人取り残さない」という理念そのものです。

プラン・インターナショナル公式ホームページから引用

社会参画をする機会が与えられる権利や、社会の一員として尊重される権利は、誰にでもあります。それなのに、PTA会長は男性でないとダメ・女性は雑用係・・・という慣習のまま続いてきていないでしょうか?あるいは、ひとり親家庭、外国出身の子どもや保護者、障がいのある子どもや保護者に、不当な扱いやPTA活動の強制をしていないでしょうか?

社会的包摂(ソーシャルインクルージョン)の対義語は、社会的排除です。ある日突然、災害で被災者になる、事故で障がいを負うといった可能性を考えれば、社会的排除は決して他人事ではありません。

他人事ではなく、「自分事」として、今、社会的包摂(ソーシャルインクルージョン)について考えてみませんか?

2面へ続きます!



ミニ
座談会

『社会的包摂』について語り合いました

県P広報委員会メンバーで

小6～年中の4人の子がいます。長男に重度の知的障
がいがあり、会話もできないし、思うままに行動したり
して目が離せません。それでも妹たちはそんなお兄ちゃ
んがいることが当たり前で、「大好き！」と
言ってくれます。
ただ養護学校に通っていると、地域の子ど
もたちと出会うことも少なく、分けられた
社会というのを感じることもあります。



私にも子どもが4人いて、その内一人が発達
障がいのある小学生です。ですが、発達障が
いの事を隠さず公にしています。正直、距離
を取られる方々もいます。でも意外と、先生を
含め周りの方々はよく見て頂き、気にかけて
下さいます。



母子家庭です。フードバンクにお世話
になり、助かっています。
でもだからこそ、私にで
きることで、誰かの役に
立ちたいとも思います。



子どもの同級生の保護者に、
東南アジア出身の方が何人か
おられます。構え
ずにサラッと受け
入れ、仲良くして
いる我が子の姿か
ら学ぶ日々です。



中学1年生の娘を持つ母親です。
小学生の頃は、勉強や友人関係で悩んだことはありませんでしたが、中学生になってからテストの点数が全く上
らなくなりました。家庭の事情で塾に通わせてあげられる余裕もなく、自宅自主学习に取り組んでいます。でも
1人ではなかなか追いつかない現状です。塾に通えないから勉強についていけないのは娘の努力不足なのかな、
お金がないと十分に勉強できる環境を作ってあげられないのかな、といろいろ思い悩み、最後は私自身が自分を
責めてしまいます。皆さんはどう思っていますか？



結論や解決法を示せるわけではありませんが、
みずい読者のみなさんに「ひとりじゃないよ」と伝わりますように・・・

AIG 育てたいのは
子どもたちの未来。

AIG損保

「高校生国際交流プログラム」協賛 「がん対策推進企業アクション」への参加
「いじめ防止標語コンテスト」協賛 「新日本フィルハーモニー交響楽団」への支援
「エコキャップ推進協会」への支援 ほか

トラベルサービス関西支店
〒530-0011 大阪府北区大深町3-1 グランフロント大阪タワー-B36階 TEL: 06-7223-2120

*** PTA安全会より ***

PTA行事参加中に事故が起こったら…
各単位PTAを通じて下記へご連絡ください。
AIG損害保険株式会社
取扱代理店
(株)アーク・スリー・インターナショナル
〒530-0012 大阪府大阪市北区芝田1丁目14-8 梅田北プレイス13階
TEL(06)7633-0001 FAX(06)7633-0013
(平日:10時～17時まで)
滋賀県PTAホームページ <http://www.shiga-pta.jp/>

地球の未来にできること。
マングローブ「海の森」づくりは、
その答えのひとつです。

東京海上日動は、1999年度からNGO*をパートナーに、地球温暖化の抑制に役立つマングローブの植林をはじめました。マングローブ「海の森」づくりは、東京海上日動が地球の未来にける保険。100年間植林を継続することを旨とし、取り組んでまいります。
*「マングローブ植林行動計画」「公益財団法人オイスカ」(1999年度～)
「国際マングローブ生態系協会」(2009年度～)

東京海上日動
東京都千代田区丸の内1-2-1 〒100-8050 ☎0120-868-100
平日 午前9時～午後8時、土日祝日 午前9時～午後6時 <http://www.tokiomarine-nichido.co.jp/>

To Be a Good Company

令和4年度 **受賞に輝くかたがた** (敬称略)

PTA活動において優秀な活動実績を残された団体・個人を顕彰することで、感謝と敬意をあらわしています。

日本PTA全国協議会会長表彰 個人 **近畿ブロックPTA協議会会長表彰 団体**

- | | |
|-------------|--------------|
| 大津市 後藤 祐紀 | 東近江市PTA連絡協議会 |
| 長浜市 伏木与司広 | 栗東市PTA連絡協議会 |
| 近江八幡市 北 加奈子 | |
| 東近江市 坂口 明徳 | |

近畿ブロックPTA協議会会長表彰 個人

- | | |
|-----------|-----------|
| 大津市 丹羽 広光 | 彦根市 幸 美砂子 |
| 彦根市 松山 敦司 | 長浜市 藤田 浩行 |
| 守山市 今井奈美子 | 野洲市 東郷 晃子 |
| 湖南市 南 吉彦 | 米原市 阿原 光宏 |



PTAのにこにこさん

インクルージョンの巻



隣のPTAなに何してる!?

「風化させず 継続すること」

野洲市立野洲中学校PTA

野洲中学校PTAの組織には、同和教育推進委員会が設置されており、学習と啓発活動が行われています。野洲中学校区の3つの小学校のPTAと合同で、地域の「部落解放文化のつどい」に参加。毎年テーマを決めて、人権啓発のための展示や参加型の展示が行われています。

また『人権問題啓発劇』の発表を1992年から25年間にわたり大切な活動として継続されていたとのこと。近年はコロナ禍での影響や活動内容の見直しで中止となっているそうですが、差別に対する取り組みは止めず、今後も一人ひとりの人権意識の向上を目指していきたいと、PTA会長の上 和之さんは話されていました。



近畿ブロックPTA研究大会で、上 和之会長が「人権と地域と私たちと一町ぐるみの人権活動、風化しない人権活動を」と題して事例発表。録画が10～11月に配信されました。

CHUBB

チャブ保険は、大切なお子さまを24時間お守りします。

子ども総合保険

ケガ・育英費用・賠償責任を補償!!

www.chubb.com/jp

Chubb損害保険株式会社



編集後記

今回「みずいろ」にて社会的包摂を取り上げる運びとなり、新たな手ごたえを感じているところです。私自身も気づけば四半世紀以上、障がい者や女性の活躍の場を広げようと活動してきました。心ない言動に涙したり、途方に暮れたりする現実はあるものの、少しずつでも好転するよう、気持ち新たにがんばってみようと思えるきっかけになりました。

スマホ会議 in 日野

7/3(日) | 日野町公民館



竹内和雄氏(兵庫県立大学准教授)をコーディネーターに迎え、小中高校生21名、日野町内の教職員・保護者をはじめ40名の大人と一緒にネットやスマホについて学ぶ研修会を開催しました。

事前に日野町の小中学生を対象に行なったネットの利用状況に関するアンケートデータ等をもとに、竹内氏が問題提起をされます。知っている情報や感じたことを出し合い、模造紙にまとめていくワークショップを体験しながら、参加者はネット利用についての理解を深めていきます。班ごとに『スマホのよいところ わるいところ』と題して発表。全員が発言します。

最後に『提言』を考えました。「おせっかい焼き過ぎないで」「親もルールを決めて守ってほしい」と子から親へ。「メリハリをつけて使いたい」「安心なサイトか確認する習慣を」と子どもが自分自身に対して。「学校のPCの制限を減らしてほしい」「ICT予算、教員を増やして」と自治体への要望も。子どもも大人もそれぞれの本音を聞き合う場となりました。



日本PTA全国研究大会

山形大会 開催

山形市総合スポーツセンター 他

記念講演で講師の飯森範親氏(指揮者)は、まず、ご両親から学んだ「感謝したことを口にし、お礼を伝えることの大切さ」「つながり」について、幼少期のエピソードを交えて話されました。

2004年山形交響楽団の常任指揮者に就任。当時は、公民館などで演奏することも多く、今よりお客様との距離は近かったが、「日ごろは何をされているのですか」との質問に、知名度の低さを痛感。「自慢しない、威張らない」山形の県民性を尊重しつつも、多くの場に出向き、県内外にもっとアピールすることを提案されます。神奈川県出身で縁もゆかりもなかったけれど、もっと山形の良さを発信していきたいとおっしゃる姿は真の山形県民に見えました。

そして、「人とひととでつながり」「ありがとうと感謝の気持ちを忘れぬ」と何度も口にされていたのが印象的でした。



ダイジェスト版を配信!!

滋賀県PTA連絡協議会 「園児・児童・生徒24時間総合保障制度」中途加入のご案内

- 加入を検討していたけど、うっかり忘れていた!
 - 子どものクラブ活動や活動範囲が広がったので保険をさがしていた!
- そんな皆様、当保障制度は補償期間の途中からでもご加入いただけます!!

保障制度の特徴!!

- ▷ 学校内外問わず 365日 24時間補償!
- ▷ 新型コロナウイルスに感染した場合も補償
- ▷ 病気で入院・手術の補償付きプランもあります! (小学生以上対象)
- ▷ 個人賠償責任補償は、おさまはもちろん同居のご家族も対象!
- ▷ 各種サービスをご利用いただけます!

- ① メディカルアシスト (各種医療に関するご相談)
- ② デイリーサポート (介護・法律・税務のご相談)

自転車条例に対応!

中途加入をご希望の場合は、取扱代理店までご連絡ください。
 申込締切日: 毎月30日
 補償開始日: 翌月1日より

保障制度のお問合せは、下記代理店へお願いします。

「園児・児童・生徒24時間総合保障制度」係
 取扱保険代理店
 (株)アーク・スリー・インターナショナル
 TEL: 0120-577-415 (平日10:00~17:00)

スマホ・PCから簡単に加入申込ができます!

